

2022年4月20日

# 公益財団法人 日本フィランソロピック財団 第1回「じりつチャレンジ基金」助成 募集要項

応募締切：2022年5月13日（金）17:00

## 1. 「じりつチャレンジ基金」の目的

日本の社会、産業界、企業が成熟化して行くに連れ、企業に所属する若者たちが大胆にチャレンジする機会が減ってきています。若者たちは、そういう風潮を受け入れる一方で、社会課題の解決や明るい未来のためにもっと役に立ちたいという意識も強くなってきています。

「じりつチャレンジ基金」は、企業に所属する若者たちが新たな行動を起こそうとしたときに、企業の枠組みや財政的な制約などの壁を乗り越えられるよう、後ろから支え、しっかりと背中を押してあげたいという寄附者のおもいを受けて設立されました。基金名に含まれる「じりつ」とは、寄附者が大事にしてきた行動目標「自立」と「自律」に由来しています。「自立」とは、組織や上司に頼るのではなく、自らで道を拓いていくことです。また、「自律」とは、取り組もうとしている活動を、単に自分のためだけではなく、社会にも受け入れられさらに評価されるようなものに高めていくことです。

この基金は、企業に所属する若い世代の、個人による、企業や社会の未来創発につながる自発的な学びのチャレンジ＝「じりつチャレンジ」で、且つ、本気度が高く、斬新な学びのチャレンジを、タイムリーに支援します。

この基金は年に2回助成対象者を募集します。本募集に続き、2022年10月頃に第2回目の募集を行う予定です。

## 2. 募集概要

対象となるプロジェクト	企業に所属する若手社員など個人による自発的な学びの活動プロジェクト。
-------------	------------------------------------

対象者	応募時（募集期間最終日、5月13日現在）に、30歳代までで、日本に事務所を持つ企業に所属またはインターンとして籍を置く個人。ジェンダー、国籍は問いません。
対象となる経費	応募プロジェクトの実施に必要な費用全般 ※他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用するプロジェクトは応募できません。
助成総額	500万円（予定）
1人あたりの助成金額	最大100万円
採択助成者数	5-10名（予定）
助成対象期間	2022年7月1日～2022年12月31日 （2022年6月下旬に助成金支払を予定）
公募開始	2022年4月20日（水）
公募締切	2022年5月13日（金）17時
採択結果通知	2022年6月中旬（予定）

### 3. 助成対象者

- 応募時（募集期間最終日、5月13日現在）に、30歳代までで、日本に事務所を持つ企業に所属またはインターンとして籍を置く個人。ジェンダー、国籍は問いません。
- 「10. 助成対象者に求められる義務・条件」に同意する個人。

### 4. 助成の対象となるプロジェクト

企業に所属する若手社員などが、社会課題の解決や明るい未来のために、また、それに向けた自分自身の成長のために、実施する自発的な活動＝「じりつチャレンジ」で、企業の枠組みや財政的な制約から、基金の助成が無ければ実施を断念せざるを得ないプロジェクトを対象とします。

例えば、次のようなプロジェクトを募集します。

- 大学等の社会人コースで学ぶ（経営、デジタル戦略、先端技術など）

- 海外視察に行く（企業訪問や大学訪問、コンベンション参加など）
  - 活動に必要な書籍や資料の購入又は情報サービスや実験機器などの利用をできるようにする
  - 大学等の研究室と共同研究をする
  - 有識者を呼んで講演会や勉強会を設営する
  - 分野横断的な情報交換会や勉強会を開催する（必要であれば合宿も可）
  - 地元への貢献となる地方創生につながる活動を行う
- ※ 上記はあくまで一例です。応募しようとするプロジェクトが助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。
- ※ 他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用するプロジェクトは応募できません。

## 5. 助成金の対象となる経費

応募プロジェクトの実施に必要な費用全般

- 学費、会場費、交通費（渡航費含む）、宿泊代
  - 書籍、情報サービス、IT ツールや機材の購入費
  - 外部の専門家への委託経費
  - 消耗品費、燃料費、諸謝金、通信運搬費、印刷製本費等、応募プロジェクトの実施に必要な経費
  - その他、必要な経費
- ※ 応募プロジェクトに関わらない費用は対象外です。また、用途が応募プロジェクトに限定されない場合は、按分根拠が必要です。
- ※ 他の企業や財団等の補助金・寄付金を活用するプロジェクトは応募できません。

## 6. 助成内容

- 助成期間：2022年7月1日～2022年12月31日
  - 助成総額：500万円（予定）
  - 1人当たりの助成金額：最大100万円
  - 助成採択者数：5-10名程度
- ※ 最終的な助成金額及び使途については、応募時に提出された書類や動画を踏まえ、協議の上で決定となります。

## 7. 募集方法

「助成募集要項」に基づき、当財団のホームページで告知します。

## 8. 選考基準

応募者の取り組み姿勢、プロジェクトの目的、内容・計画などを勘案して、総合的に判断します。

(1) 応募者：

- 「じりつ」性
  - ・ 自立性（自らで道を拓いていく姿勢）
  - ・ 自律性（自分のためだけではなく、社会にも受け入れられさらに評価されるようなものに高めていく姿勢）
- 本気度（パッションを含む取り組み姿勢）
- 誠実度（又は的確さ）
  - ・ 信頼性（実行する能力と責任のある姿勢）
  - ・ 法令順守（法令などを守る姿勢）

(2) プロジェクト：

- 必然性（いま、なぜやる必要があるのか）
- ユニークさ
  - ・ 先駆性（他に先がけたチャレンジか）
  - ・ 革新性（より良い世界の実現や社会への貢献につながるか）
  - ・ 斬新性（新しい切り口か）
  - ・ 独自性（新しい着想か）
- 実現性（計画性やスケジュールから実現できそうか）

（注）宗教活動や政治活動を目的としたプロジェクトや、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的としたプロジェクトには助成を行いません。

## 9. 選考方法

当財団の「選考委員会規程」に基づき、選考委員会による書類審査で選考を行い、理事会が決議します。ただし、応募者多数の場合は、20-30分程度の面談を受けていただくことがあります。

※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※ 選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

## 10. 助成対象者に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 反社会的勢力の排除
- 当財団への誓約書の提出
- プロジェクト実行報告書と A4 1 枚程度のエッセイの提出 等

## 11. スケジュール

公募開始：2022年4月20日（水）

公募締切：2022年5月13日（金）17:00

結果通知：2022年6月中旬（予定）

助成金支払：2022年6月下旬（予定）

※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

## 12. 応募の方法と必要書類

応募用紙及び応募プロジェクト説明動画を提出してください。

- 応募用紙：A4で5枚以内（[ワード版記入用応募用紙](#)）
- 応募プロジェクト説明動画：3分以内。構成などは自由ですが、顔出しの上、簡単な自己紹介の後、応募プロジェクトの意義と意気込み、成果についてご紹介ください。  
mp4 ファイルでご提出ください。
- 応募用紙と動画のファイル名の頭には、応募者名を含めてください。  
（ファイル名の例：katotaro.docx、katotaro.mp4）
- 応募用紙と動画は「じりつチャレンジ」助成事務局へEメールでお送りください。  
メールアドレス：[jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp](mailto:jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp)

※ 応募者多数の場合は、20-30分程度の面談を受けていただくことがあります。

## 13. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考情報および連絡用としてだけ使用します。

## 14. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、「じりつチャレンジ基金」助成事務局へメールでお送りください。[jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp](mailto:jiritsuchallenge@np-foundation.or.jp)

※お問い合わせは、2022年5月13日（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールには、必ず、応募者名と連絡のつく電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

## 15. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>